

苦情事例登録用紙

登録 No. NI-18- 013
登録日 2019 年 3 月 5 日

商品名	ブラウス		分類Ⅰ	分類Ⅱ	分類Ⅲ	分類Ⅳ	分類Ⅴ	苦情原因・ 現象の分類	変退色	
			婦人	中衣	織物	染色	ドライ			
表示事項	組成 レーヨン 100%		取扱い		付記用語				サイズ	
									原産国	
					その他					
苦情内容	(消費者➡クリーニング) 2年ほど前に購入。クリーニングに出したところ、衿部および肩部分が変色した									
外観	・汗のかきやすいところに変色している（脇はない）。茶から青緑系の色相に変色している									
聞き取り・調査結果	①商品の外観 ・衿部の変色は内側で発生し表側には見られない。ほぼ左右対称な位置で発生している ②着用/取扱い状況 ・表示に従って水洗いはしていないとのこと ・炎天下、長時間汗に濡れることはなかったか、汗に濡れた状態で放置することはなかったか									
検討事項	①表示 ・レーヨン素材だが、ブラウスで水洗い不可は不適切ではないか ②材料、染色方法 ・レーヨン100%のため染料は反応染料か直接染料と思われる ・反応含金属染料で染められていたため、汗により脱金属作用が起こり変色したのではないかと ③試験・分析 ・在庫品使用 汗耐光堅ろう度試験をおこなう。塩素系漂白剤、還元系漂白剤の滴下試験 ・染料鑑別 含金属染料の場合、JIS人工汗液のヒスチジンによる脱金属作用により変色が生じることがある									
苦情原因	①汗と金属との複合作用による変色 ・含金属染料の場合、汗の成分による脱金属作用により変色が生じる ②汗と日光との複合作用 ・汗の成分と光（紫外線）の複合作用で染料分子（反応染料）の一部が破壊された ・変色は裏側まで及んでおり、多量の汗が付着して汗の成分（主に乳酸）により染料が還元作用を受けたのではないか								< 苦情部分の写真 >  図1 苦情品の外観  図2 苦情品の外観（首回り部分）	
今後の対策	①テキスタイル ・含金属染料の使用をやめる ②アパレル ・汚れを早期に除去できるよう、水洗い可能な品質設計とする ③試験 ・ATTS人工汗液を使用した汗耐光試験 ④消費者対応（販売） ・著しく汗が付着した状態での着用は、極力さける ・汗で湿潤した状態で放置せず、速やかにクリーニング処理をする ⑤クリーニング ・受付時に衿回りや脇下など汗が付着しやすい部分に変色が生じていないかを確認する ・水洗いを推奨する									
その他	トピックス									